

別紙様式

不祥事根絶のための行動計画

【不祥事根絶に向けた本校の決意】（行動基準）

東広島市立西条中学校
作成責任者 校長 鈴木 晶雄

西条中学校 不祥事ゼロ宣言

- ・私たちは、教育公務員として、法令等を遵守し、行動します。
- ・私たちは、信頼される学校を目指し、組織的に動きます。
- ・私たちは、不祥事をしません。させません、許しません。

令和8年4月1日

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	教職員の規範意識を高める研修を計画的・適時的に実施している。	計画的な研修を実施し、危機管理意識の高揚を図る。	全教職員を対象に「不祥事防止のためのチェックリスト」を実施し、課題を洗い出し、解決方法を探る。	・サービス研修では、各学年に講師を割り振り、自分事としての研修を行う。 ・各学期2回、「不祥事防止のためのチェックリスト」を行う。
学校組織としての不祥事防止体制の確立	教職員同士の協働意識をさらに高める必要がある。	組織的に適切な対応ができるよう、情報の共有化を図る。	・指導や取組の記録を残す。 ・教職員に行われるストレスチェックを基に、研修を行う。	毎月1回、不祥事防止委員会において情報交換を行い、主任層がお互いに学校組織としての不祥事防止体制について確認する。
相談体制の充実	「体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口」について、教室掲示と学校だよりで行っているが、窓口が機能していない。	「体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口」の周知を引き続き行い、相談しやすい環境を創る。	生徒及び保護者対象の教育相談アンケートの際、相談窓口担当職員がアンケート回答について確認する。	年2回、生徒及び保護者を対象にアンケート調査を実施する。